

## 平成 28 年度医療技術等国際展開推進事業での派遣

国際医療センター 部長 秋山 稔

派遣時期：平成 28 年 5 月 30 日～6 月 4 日

業務内容：事業内容に関する打ち合わせ

上記事業が採択され、筑波大学附属病院は「チョーライ病院との医療技術協力と地方展開のための省病院での卒後研修強化」事業を開始しました。これを受けてベトナム国チョーライ病院の関連部署、ホーチミン医科薬科大学の研修担当部署との計画打合せを上記日程で行いました。チョーライ病院との協力は昨年度も協力を実施した心臓血管外科、脳外科、消化器外科、ICU、心臓内科、消化器内視鏡に加え今年度から腎泌尿器外科、耳鼻咽喉科への協力も実施することになりました。

チョーライ病院から各分野最低 1 名の筑波大学附属病院での 2 週間の研修受入と本院から各分野最低 1 名の技術指導派遣とを組み合わせ、効率的な技術協力を計画し、具体的な研修および派遣日程の希望を聴取し、今後調整予定です。

ベトナムでは都市部の大病院と地方の病院との医療技術格差が大きく、そのため地方の住民が十分な医療を受けられず、都市部の病院の患者集中による 150%にまで及ぶ異常な病床利用率などの弊害を生んでおり（1 ベッドに二人以上が収容されています）、この是正が国家としても重要な課題であることから、本事業では地方での医療の強化のための新卒医師研修の強化に対しても協力を計画しています。新卒医師研修は 18 か月が義務付けられているもの実際には実施されておらず、そのカリキュラムの作成・改善とパイロット病院での実施をホーチミン医科薬科大学が保健省の依頼を受けて実施するもので、これに対する協力を切望され、本院としても協力する方針となりました。

事業の協力期間は 5 月 20 日～12 月 20 日の 7 か月間であり、その間に上記専門家派遣と研修受け入れを実施するほか、循環器疾患セミナー及び卒後教育ワークショップの実施を計画しました。さらに昨年度から継続していつ遠隔医療カンファレンスも 5 回ほど実施する予定です。

本事業を通して、チョーライ病院の医療技術向上のみならず、地方の病院での新卒研修が充実し、将来的にベトナム全体の医療の改善に繋がることを期待しています。



チョーライ病院



チョーライ病院での全体会議



肝胆膵外科との打ち合わせ会議



ホーチミン医科薬科大学での打ち合わせ後



異常に混雑する脳外科病棟